



解 禁 指 定 な し
平 成 26 年 1 月 16 日

国土交通省中部地方整備局 多治見砂防国道事務所

「点灯」したら凍結に注意 ～リアルタイムで気温低下を注意喚起します～

記 者 発 表 資 料

1. 概 要

凍結時の安全性向上のため、管内の国道19号及び国道21号可児御嵩バイパスに、温度センサーを内蔵した警告灯を設置しました。警告灯が点灯することにより、ドライバーにわかりやすく路面凍結の注意喚起を促します。

2. 内 容

これまで冬期には、路面凍結に対する注意喚起の看板を設置していましたが、外気温が高くても表示内容がかわりませんでした。このため、形状記憶合金を活用した標識を使用することで、外気温が約2℃になると「走行注意」から「凍結注意」に自動的に切り替わり、リアルタイムでドライバーに的確な注意喚起を促すための試みをしてきました。

今年度は、標識上部に「(凍結注意) 警告灯」設置し、外気温が約2℃になると点灯することにより、ドライバーによりわかりやすく路面凍結の注意喚起を促すための試みを実施しました。

警告灯が点灯している時は、路面凍結の恐れがありますので注意して走行して下さい。

従前の標識



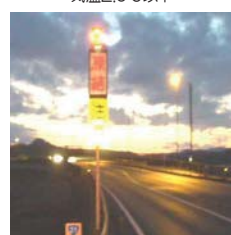
通常時

気温6.5℃以上



凍結注意時

気温2.0℃以下



3. 資 料 別 紙 添付資料 1 枚

発 表 記 者 ク ラ ブ

多治見市政記者クラブ、可児記者クラブ、日刊建設工業新聞、日刊工業新聞社、建通新聞社、建設通信新聞

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 多治見砂防国道事務所 副所長 石垣 政彦 TEL 0572-25-8020

道路管理課長 福沢 昇 TEL 0572-25-8027 FAX 0572-23-7236

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

形状記憶合金を活用した凍結注意喚起標識設置位置図

標識板は、通常時(気温約6.5℃以上)は「走行注意」、凍結注意時(気温約2℃以下)には「凍結注意」。
(凍結注意)警告灯は、気温約2℃以下で点灯します。

